

操作手順

【連続検査モードの場合】

電源を投入する前に本検査器の入出力コネクタ（治具）に被検査物が接続されていないことを確認してください。

1. 電源を投入してください。
ブザーが2回鳴り待機状態になります。
2. 治具に被検査物（良品サンプル）を接続してください。
3. [リセット]スイッチを押しながら、[セレクト]スイッチを押してメモリー番号を選んでください。
C H K - 6 4 1 ~ 5 0
C H K - 1 2 8 1 ~ 1 5
C H K - 1 9 2 1 ~ 6
C H K - 2 5 6 1 ~ 3
[セレクト]スイッチを1回押しごとにUPし、最大数を越えると最初の番号に戻ります。
4. [学習]スイッチを押しながら[スタート]スイッチを押してください。
右側の計数表示部が最大ポイント数までUPし、ブザーが2回鳴り待機状態になります。

以上で良品サンプルの学習は終了しました。良品サンプルを治具から取り外してください。

5. 治具に被検査物を接続し、[スタート]スイッチを押してください。
OKの場合、OKランプ（緑色）が点灯しブザーが4回鳴ります。
NGの場合、ショート（赤色）またはオープン（黄色）のランプが点灯しブザーが1回鳴ります。
6. 次の被検査物を接続してください。被検査物の接続が終わると自動的に検査を行います。（スタートスイッチは押さなくても良い）

【1サイクル検査モードの場合】

電源を投入する前に本検査器の入出力コネクタ（治具）に被検査物が接続されていないことを確認してください。

1. [リセット]スイッチを押しながら電源を投入してください。
ブザーが2回鳴り待機状態になります。
2. 連続検査モードの2～5項と同じ操作をしてください。
3. 次の被検査物の接続が終わった後、その都度[スタート]スイッチを押してください。

- * 学習したデータは内蔵バックアップ電池により記憶されています。
次回は学習する必要はありません。そのままご使用ください。
使用状況により電池への充電不足でエラーが起りデータが消えてしまうことがあります。この場合は再度学習した後にご使用ください。
対処方法は取扱説明書 9頁に記載されています。